

教授会議事要旨

日 時：平成25年6月4日（火）15時00分～16時00分

場 所：本館2階大会議室

出席者：中野センター長、畑中、野海、保坂、青井 各教授、與曾井、福田、味村、緒方、藤田、井手口 各
准教授、嶋、外川、高久、堀田、依田、鈴木、白鳥、郡、植田、橋本、鎌野、陳 各助教

欠席者：能町教授、民井准教授、王講師、菅谷、梅原 各助教

陪席者：岸本教授、佐藤助教

木富事務長、中澤庶務係長、西村会計係長、芦田研究協力係長

議 題：

I. 報告事項

1. 吹田地区部局長会議（5月15日）

メールにて事前報告済

2. 教育研究評議会（5月15日）

メールにて事前報告済

3. 部局長会議（5月15日）

メールにて事前報告済

4. 部局長懇談会（5月15日）

メールにて事前報告済

5. 学術研究機構会議（5月31日）

メールにて事前報告済

6. 平成25年国立大学附置研究所・センター長会議総会（5月23日・24日）

メールにて事前報告済

7. スパコン仕様策定委員会（5月21日）

メールにて事前報告済

8. 吹田地区事業場安全衛生委員会（5月23日）

メールにて事前報告済

9. 核物理研究センター安全衛生委員会（5月30日）

メールにて事前報告済

10. 核物理研究センター産学官連携問題委員会

(1)（5月13日開催） メールにて事前報告済

(2)（5月14日開催） メールにて事前報告済

11. 兼任教員について

未来戦略機構第八部門（光量子科学研究部門）から依頼のあった兼任教員の委嘱について、報告があった。

12. その他

(1) いちよう祭の実施報告について

メールにて事前報告済

(2) 宿日直業務に係る当直日誌の変更について

業務円滑化のため、週間サイクロトロン運転許可願・放射線発生装置使用記録と当直日誌を独立させることとし、7月から宿日直教員は当直日誌に署名・記入いただくこととなる旨の説明があった。

(3) 本館改修工事の範囲について

スライド資料に基づき、本館改修工事の範囲について説明があった。また、駐車場の一部が工事事務所に使用される旨報告があった。

(4) J-PARCの事故について

J-PARCの事故を受けて、関係省庁から本センターに対して放射線安全対策等について照会があり既に回答したこと、本センターの放射線管理についてホームページに掲載したこと、について報告があった。

II. 前回教授会議事録(案)について

平成25年5月7日(火)開催の教授会議事録(案)について承認された。

III. 協議事項

1. 平成25年度招へい教員の受入れについて

資料1に基づき、招へい教員2名の受入れについて説明があり、審議の結果、招へい教員として受入れることが承認された。

なお、招へい教員2名に招へい准教授の称号を付与することについては、種々検討の結果、センター長に一任することとした。

2. 平成25年度協同研究員の受入れについて(追加)

資料2に基づき協同研究員1名の追加について説明があり、審議の結果受入れが承認された。

3. リサーチ・アシスタントの受入れについて

リサーチ・アシスタント候補者の選考経過について説明があり、審議の結果、標準RA8名、特別RA4名を受入れることが承認された。

4. フリード・ウィルヘルム大学とケルン大学によるボン・ケルン統合物理・天文学大学院(ドイツ)との部局間学術交流協定の締結について

フリード・ウィルヘルム大学とケルン大学によるボン・ケルン統合物理・天文学大学院(ドイツ)との部局間学術交流協定の締結について説明があり、審議の結果承認された。

5. 慶北大学CHEP(韓国)との部局間学術交流協定の締結について

慶北大学CHEP(韓国)との部局間学術交流協定の締結について説明があり、審議の結果承認された。

6. 国際会議ARIS2014への後援について

2014年に開催予定の国際会議ARIS2014(理化学研究所仁科加速器研究センター及び東京大学共催)に本センターが後援することについて説明があり、審議の結果承認された。

7. 平成24年度決算について

平成24年度決算について、資料3に基づき説明があり、審議の結果、運営委員会に提案することが承認された。

8. 平成25年度予算案について

平成25年度予算案について、資料4に基づき説明があり、審議の結果、運営委員会に提案することが承認された。